

● 7月7日（土） 晴 暑寒別岳（1491m）

・朝4時に目がさめたら、案の定晴天だ！ 結局昨夜は誰も上って来ず、広い駐車場に私の車だけポツンと止まって夜を明かした。朝食を摂り出発の準備をしていたら、旭川ナンバーの軽自動車一台やってきて若い男が一人登って行った。続いて昨日の八王子のおじさんがやってきた。4時45分、八王子のおじさんと一緒に出発した。私は花の写真を撮りながらのんびり歩いているのだが、八王子のおじさんは、足が変で歩き方がおかしいのだが、スタスタ歩いて先に行ってしまった。

・暑寒別岳はとにかくアプローチが長い！ 1時間ちかく歩いてやっと1合目に到達、標高差 100m登った。要するに1時間かかって 100m登ったというわけだ。昨年登った暑寒コースと同様、この筈別コースも蚊の襲撃が凄い。用意してきた防虫ネットを被り、手にも防虫ネットを履いて万全の態勢で登った。七合目までは林の中のだらだら坂の長い歩行が続いたが、途中フギレオオバキスミレが群生しているところがあり、蚊の襲来と格闘しながら必死に撮影した。

・七合目を過ぎるころから林が切れて花が現れてきた。それでも蚊の大群はまだ襲ってくるので、写真を撮るのもネット着用のままで実に煩わしい。それでも高度を上げて、林が無くなり風が吹き出すとやっと蚊が少なくなり楽になった。徐々にお花畑が広がりシナノキンバイ、ハクサンイチゲ、ハクサンチドリ、マルバダケブキ、チシマフウロ、ミヤマキンバイなどなど、いろいろな花が咲きだし、天気は良いし、最高の気分で写真を撮りながら登った。

・九合目あたりからは、暑寒別岳の固有種であるマシケゲンゲが群生し出してワクワクしてきた。



寂しく1台で朝を迎えた



フギレオオバキスミレ



暑寒別岳固有種のマシケゲンゲ



このあたり一帯がお花畑でエゾノアズマギクやエゾツツジもいっぱい咲いていて、山頂付近ではウメバチソウが可憐に風に揺れて楽しい登り、疲れが吹き飛んだ。



エゾノアズマギク



エゾツツジ

・八王子のおじさんが山頂からもう下りてくるのとすれ違い、私は9時半に山頂に着いた。

山頂からは前回登った時には雲に隠れて見えなかった南暑寒岳から雨竜沼湿原へと続く稜線と、眼下遠方に雨竜沼湿原を眺めることができ、快晴とはいかないまでも180度の展望を楽しむことができた。

山頂には良く居る「知ったかぶりおばさん」が「あそこが何々だ、向こうが何山だ」と大きな声で取り仕切っていて実に気分が悪い。



暑寒別岳山頂



雨竜沼湿原

南暑寒岳

岩陰で握り飯を食べていると徐々に雲が湧いてきて展望が無くなったので早々に山頂を後にし、雲に隠れた山頂を背に一目散に下山した。途中ではこれから登ってくる多くのパーティーとすれ違った。今日は土曜日だから結構登山者が多いな。残念ながらこれから登っても雲の中で展望はないよ！

かなり下って12時を回ったころ10人くらいのパーティーが登ってきた。男性2人に他はすべておばさんのメンバーだ。こんな遅くから登ってどうするのだろう。聞くと雨竜へ抜けると云う。みなさん大きな荷物を背負っているので、どこか途中で一泊するのだろうか。元気が良いね！

・下は快晴で日差しが暑く、大汗をかきながら13時半に駐車場に無事到着した。今朝出たとき違って駐車場は車で一杯だ。日差しで焼けた駐車場の舗装の上に汗だらけの衣類を並べたらすぐ乾燥した。とにかく凄い暑さだ。一休みしてから増毛へ向けて車を飛ばし「オーベルジュ増毛」へ急いだ。

三國清三シェフで有名なホテル「オーベルジュ増毛」は、日帰りの「トロン温泉」もあり、ドイツのバーデン・バーデンで採掘された天然鉱石を使ったためずらしい温泉が500円で楽しめる。ゆっくりと今日の疲れを癒して、朝町役場で教えてもらった公園にやってきた。



駐車場は車が一杯

・駐車場は道端に数台分しかないが、トイレと水道が完備していて最高だ。今日の宿泊はここに決定した。公園からは今日登ってきた暑寒別岳を遠く望むことができる。

まだ4時過ぎで時間が早いので、まず洗濯に取り掛かった。日差しが暑いので洗濯物もどんどん乾く。日記を付けたり、今日の暑寒別岳の写真をパソコンに取り込んだりして時間をつぶしてやっと6時過ぎ。

駐車場には私の車1台のみ、今夜もここで寂しく1台で寝ることになりそうだ。やっと日が傾いて涼しくなったので夕食をしていると、増毛町のパトロールのおじさん方3人がやってきて、話しかけてきた。「今夜はここでお世話になります」と挨拶し、今日の暑寒別岳の話や、東北を回ってきた話などいろいろ話をした。

東北の被災地各地で置いてきた「富士山の写真」の手持ちがまだあったので差し上げたら、大変喜んでいただけた。陽が落ちて暗くなってきたので、まだ早いけど良い気分で就寝。



公園の駐車場



暑寒別岳が遠く望める

明日も天気は良さそうなので、黄金山に登ってしまおうと思う。